

## 「肺炎で入院となった高齢者の退院先変更に関連のある因子の検討」

### 1．研究の対象

2021年4月1日から2022年4月30日の間に、当センター 高齢診療科に入院となった65歳以上の方

### 2．研究の期間

研究倫理審査委員会の承認日 から 2023年3月31日

### 3．研究目的および意義

高齢者肺炎は予後不良の疾患であり、年齢、居住地、肺炎重症度、低栄養、併存疾患などがそのリスク因子とされています。一方、実臨床では入院による日常生活動作（ADL）の低下や栄養投与経路変更の必要性が生じ、元の居住地に退院することが出来ない患者が多くいらっしゃいます。退院先変更が必要になるリスク因子として、肺炎の重症度よりも、栄養状態やADLの方が影響が大きいのではないかと考えました。リスク因子がわかることで、入院後の速やかな介入が可能になる可能性が高まり、患者様・患者様ご家族への見通しを説明することができるようになって考えています。

### 4．研究の方法

2021年4月1日から2022年4月30日の間に東京都健康長寿医療センター高齢診療科に入院となった65歳以上の方を対象とします。電子カルテから、年齢、性別、介護区分、Barthel index、握力、認知機能検査(HDS-R、MMSE)、フレイル関連項目(J-CHS、clinical frailty scale)、サルコペニア関連項目(SARC-F、SPPB)、MNA-SF(mini nutritional assessment-short form)、肺炎重症度評価としてA-DROPスコア、採血項目(WBC、Alb、T-cho、CRP)の情報を収集させていただきます。

### 5．研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、要介護度、BMI、採血結果(WBC、CRP、Albなど)、サルコペニア・フレイルに関連するスコア、肺炎重症度評価としてA-DROPスコア等

### 6．研究組織

研究責任者：東京都健康長寿医療センター 高齢診療科 岩切 理歌

研究分担者：東京都健康長寿医療センター 高齢診療科 濱谷 広頌、片岡 愛

### 7．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、  
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。しかしながら、すでに研究に使用されていた場合には、結果の削除など十分なお対応ができない場合がありますことをご了承ください。

研究責任者：

〒173-0015 東京都板橋区栄町 35 番 2 号  
東京都健康長寿医療センター 高齢診療科  
電話 03-3964-1141  
岩切 理歌 （平日 9：00～17：00）